

マルモ出版&リクルート住宅総研 共同主催

特別授業「山崎亮の仕事術」

企画にあたって

山崎亮とは何者だ？ - 全国津々浦々神出鬼没のメイヤー。コミュニティの仕掛け人。ツイッターは年中無休の24時間営業。マルヤ三銃士。島のおばちゃん連も纏め上げるファシリテーションの名手。会社経営者にして東大で博士論文に挑戦する研究者。設計をしないランドスケープアーキテクト。山崎亮さんを語る言葉にはことかかないが、誰もその核心は語るができない。

それにしても私たちは皆、山崎亮という男に無関心ではいられない。なぜだろう。この人に無関心であってはいけないような気になる。誰もが知るように、山崎亮さんの活動フィールドは途方もなく広い。しかし、その広範な活躍が、彼が多くの耳目に触れる機会を提供することは事実だが、これだけ多くの人の心を捉えて離さない説明としては、不十分な気がする。

私たちが山崎亮さんに注目してしまうのは、誰もが語り得ない山崎亮の核心が、どこかしら、私たち一人一人が抱える問題意識や目指す方向性のようなところに関わっているだろうという、確信にも似た予感があるからだ。彼の数々の業績の断片が、私たちが絶対に見落としてはいけない何かを囁いている気がするのだ。そんな山崎亮さんの核心を学ぼうというのが、今回の企画である。

本来誰も語るができないものを学ぶという企画は、意図そのものが分をわきまえない不遜なものである。それでも私たちは今、どうしても山崎亮の仕事術を知っておきたいと思う。なぜって？「ゴーストが囁くのよ」と草薙素子を気取っても仕方がないが、こう言えば少しはマシな答えになるだろうか。

普段は別々のフィールドで活動する私たちの、それぞれ別のスペシャリティが互いに呼び合い、交差したがつているから。その交差点には、おそらく、これからの時代に求められる新しい職能の可能性が潜在しているような気がしてならないのだ。

この企画が、参加者各人の今後の活動に役立つ「体験」になれば幸いである。ちなみに今回の企画は、ツイッター上でのやりとりをきっかけに、山崎さんのご好意を得て実現に至った。末筆ではあるが、超ご多忙のところ快くお引き受けいただいた山崎さんと同時に、ツイッターにも感謝する次第である。

2010年10月

島原万丈(リクルート住宅総研)

尾内志帆(マルモ出版)

セミナー内容(変更になる場合があります)

【1 時限目】 講義:「山崎亮はマルヤガーデンズに何を仕掛けたのか」 講師:山崎亮氏

記憶に新しい6月のリノベーションシンポジウム@鹿児島。プレゼンテーションの最大の目玉であるマルヤガーデンズ再生。再生コンセプトのガーデンに生命を吹き込んだのは、間違いなく山崎亮さんの仕事だった。

地域コミュニティの再構築。誰でもその重要性を口にする課題ではあるが、これほど手強い課題もまたない。1 時限目は、マルヤガーデンズ等での仕事を深く掘り下げてご紹介いただきながら、地域コミュニティの仕事に深く関わり続けてきた山崎さんのコミュニティファシリテーション術のツボを講演。(時間 45 分)

【2 時限目】 公開インタビュー:「山崎亮の仕事術」 インタビュアー尾内志帆氏(マルモ出版)

2 時限目では、マルモ出版の尾内志帆氏による公開インタビューという形式で、山崎亮さん自身の口から、山崎亮さんの仕事術、仕事の価値観について語ってまいります。

尾内氏は自称山崎亮ウォッチャーと言うほど、いま山崎亮さんの仕事を最もよく知る編集者。様々な切り口で山崎亮さんのキャリアとポートフォリオを振り返ることで、どこを切っても金太郎飴のように出てくる山崎さんの核心に迫りたい。(時間 30 分)

【3 時限目】 ワークショップ「自画持参(BYO)」 ファシリテーター:山崎亮氏

3 時限目は山崎亮さんのファシリテーションを体験するコーナー。自画持参(BYO:Bring Your Own)は、参加者各人が自ら描く問題意識やビジョン(自画)を持ち寄る(持参)することからはじめる、新しいディスカッションのメソッドです。持参するといっても、特に事前準備は必要ありません。テーマ「2050年の街と住まい」(時間 70 分)

【放課後】懇親会

場所を変えて、参加者全員で食べながら飲みながら、山崎亮さんを囲む会。

開催要項

日時 2010年11月2日(火)

開始 18:00 ~ 終了 21:00

1 時限目 18:05 ~ 18:50 | 2 時限目 19:00 ~ 19:30 | 3 時限目 19:40 ~ 20:50

場所 世田谷ものづくり学校 2A 教室

<http://www.r-school.net/>

〒154-0001 東京都世田谷区池尻 2-4-5

地下鉄田園都市線 / 世田谷線「三軒茶屋」駅下車、徒歩約 15 分

渋谷駅からバス「自衛隊中央病院入口」下車、徒歩約 5 分

対象 建築、不動産、都市計画・まちづくり、ランドスケープデザインなどに関わる社会人

今回は社会人限定にさせていただきます。申し訳ございませんが、学生の方はご遠慮下さい。

定員 先着 35 名

参加費 無料

その他 UST 中継等のボランティアの申し出があれば歓迎 / 現時点では中継の予定はありません

応募方法

ツイッターのハッシュタグ #y_mizakiryu に、1.氏名、2.所属、3.放課後(懇親会)参加/不参加 を投稿下さい。

申し訳ございません。

先着 35 名 に無情に締め切りました。

定員に達しましたので募集は締め切りました。

当日ボランティアでお手伝いいただけることがあれば、併せて投稿下さい。